

T 広報 Tome

Miyagi Tome Public Relations

800年の伝統、米川の水かぶり

新庁舎建設の基本構想を策定	P 2
「登米市市民歌」を制定しました	P 6
「命の大切さを学ぶ教室」作文入賞	P 8
春季火災予防運動	P10
市民の広場	P24
市からのお知らせ・暮らしの情報	P26
ときめき人	P32

3.1

Mar2015
Vol.237

新庁舎の建設を検討しています



築39年の迫庁舎

市では現在、市役所本庁舎の建設を検討しています。庁舎は市政全般にわたる行政の拠点であり、機能的で効率的な市民サービスを提供する場や「まちづくり」の核としての役割が求められます。現在の本庁舎機能は、迫、中田、南方に分散、老朽化や防災・災害対策としての機能不足などさまざまな課題を抱えています。それらの課題を解消するため、市では今後、新庁舎建設計画を具体的に策定するに当たり、市民の皆さまの声を聞きながら進めていきたいと考えています。今回は、現在の庁舎が抱えている課題と新庁舎建設に向けた基本理念、今後の進め方などについてお知らせします。

新庁舎建設の背景

検討開始の経緯

●市民の利便性を考慮
合併時の協議では「将来の新市の事務所は、新市において検討するものとする」とされました。また、新市建設計画でも「新市の本庁舎は当分の間、迫町役場に置くものとし、新たな庁舎の建設については行政運営の効率化や交通事情、他の官公署との関係について、住民の利便性を考慮し検討する」とされました。平成17年度に策定した登米市総合計画では「新庁舎建設は、行政機能の充実とともに、情報発信の場、市民交流の場

および災害時に対応する防災拠点などに配慮した検討を行い、市民の利便性を考慮し推進」としていました。しかし、合併後は、養護老人ホーム「きたかみ園」や消防防災センター、斎場(火葬場)、汚泥再生共同処理センターの整備といった、いわゆる広域4事業の実施や教育環境の整備、さらには、東日本大震災からの復旧・復興などを最優先に実施してきたことから、これまで本格的な検討は行われてきませんでした。

このような中、震災からの復旧・復興などへの取り組みに一定のめどが立ったことから昨年4月、庁内組織である「登米市新庁舎建設検討委員

会」および専門部会を設置、新庁舎建設の方向性について検討を開始しました。また、同年5月には現庁舎の現状を検証するため来庁者アンケートを実施しました。

庁舎の現状と課題

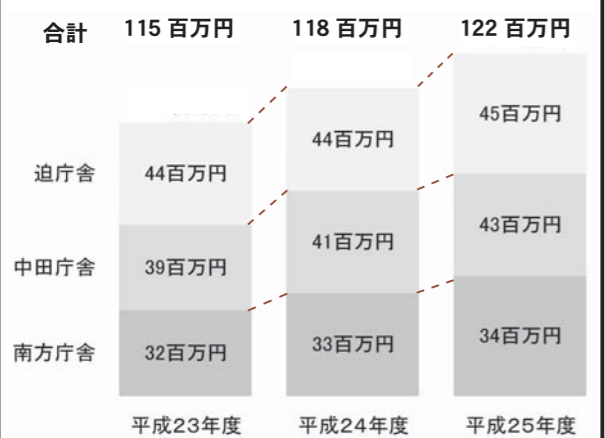
- 老朽化や分散化などの課題
- ①本庁機能がある庁舎の内、迫庁舎と中田庁舎については、施設・設備の老朽化が進んでいます。
- ②庁舎の分散・狭あいにより、市民ニーズへの迅速かつ十分な対応が困難となっています。
- ③災害時の拠点施設として、被害情報の収集や災害対策の

市役所分庁舎の現状

	迫庁舎	中田庁舎	南方庁舎
建築年	昭和50年	昭和62年	平成16年
経過年数	39年	27年	10年
構造・階層	鉄筋コンクリート3階建て	鉄筋コンクリート3階建て	鉄筋造2階建て
延べ床面積	5,565㎡	4,624㎡	2,303㎡
本庁機能	総務部、企画部、会計管理室、議会事務局、選挙管理委員会事務局、監査委員事務局	産業経済部、建設部、教育委員会、農業委員会	市民生活部、福祉事務所
	194人	228人	143人

※配置職員数は、平成26年4月1日現在で、特別職および臨時職員を含みます。

【表1】分庁舎の維持経費の状況



※維持経費は、光熱水費・清掃業務・設備点検などの年間維持経費
※施設および機械設備改修費は含まれていません

り天井からぶら下がったりしているなど、執務環境に課題があります。

⑦既存庁舎の修繕や増改築で長寿命化などに対応する場合でも、近い将来、耐用年数を迎える庁舎については建て替えざるを得ない状態です。このことから、将来的な財政負担の軽減を図るため、合併特例債の活用を基本に検討する必要があります。

新庁舎建設の基本的な考え方

新庁舎の必要性

①利便性の向上
窓口でのワンストップサー

ビス(複数の行政サービス)を一つの窓口で受けることができる機能を実現し、行政サービスを向上させるには、分庁舎方式では限界があるため、総合庁舎方式での行政運営が必要と見られます。また、高齢者や障がい者が優しく、誰もが利用しやすい庁舎にするためには、分散・老朽化した現庁舎では実現範囲が限定されま

新庁舎の基本理念

庁舎は市民に開かれたものであり、市民が気軽に利用でき、市民活動にとって大切な情報の受発信を導く身近な活動拠点となるべきです。現庁舎の現状や課題などを踏まえ「市民の笑顔が集う、まちづくりの拠点となる庁舎」を基本理念に、新庁舎建設に向けた基本方針を次の通りとしています。

基本方針

- ①市民にとって、より利便な庁舎
- ②市民に開かれた交流拠点となる庁舎
- ③市民の安全・安心を支える庁舎
- ④人と環境にやさしい庁舎
- ⑤機能性と経済性に優れた庁舎

規模と建設場所

整備する新庁舎は、今後長期にわたり使用することになり、人口や政策などによって職員数の変動が考えられませんが、施設規模としてはおおむ

ね1万6千平方メートルと見込んでいます。

建設場所については今後、議会や新庁舎建設市民会議など、多くの皆さんの意見を参考に選定します。

事業費と財源

●合併特例債を有効活用

庁舎建設の整備費については、概算事業費として約62億円(解体、設計費などを除く)を想定しています。ただし、今後の物価上昇や施設の規模および機能、さらには建設場所などによって変わってくることから、具体的な事業費に

については今後の計画策定の中で積算していきます。

なお、通常の庁舎建設では、国・県からの補助金などの財政支援は受けられませんが、本市の場合、合併特例債を活用することで、一般財源の負担を軽減することができます

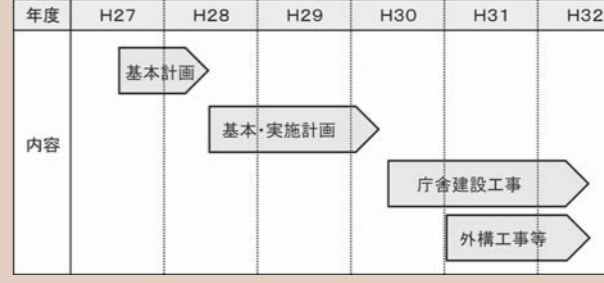
【表2】

庁舎建設の今後の取り組み状況については「広報とめ」や市ホームページでお知らせしていきます。

【問い合わせ】総務部総務課(財産係)
☎0220(22)2091

■建設までのスケジュール(予定)

※今後策定する基本計画を通して具体化を図ります。
※今後の進捗状況によりスケジュールは変更する可能性があります。



新庁舎建設市民会議スタート

市では、新庁舎建設基本構想について、市民から意見や提言をいただき今後の計画に反映させるため、「新庁舎建設市民会議」を設置しました。

市民会議の委員は、市長推薦による学識経験者や公共的団体の代表5人と、20歳代から65歳までの無作為抽出による市民委員10人で構成しています。

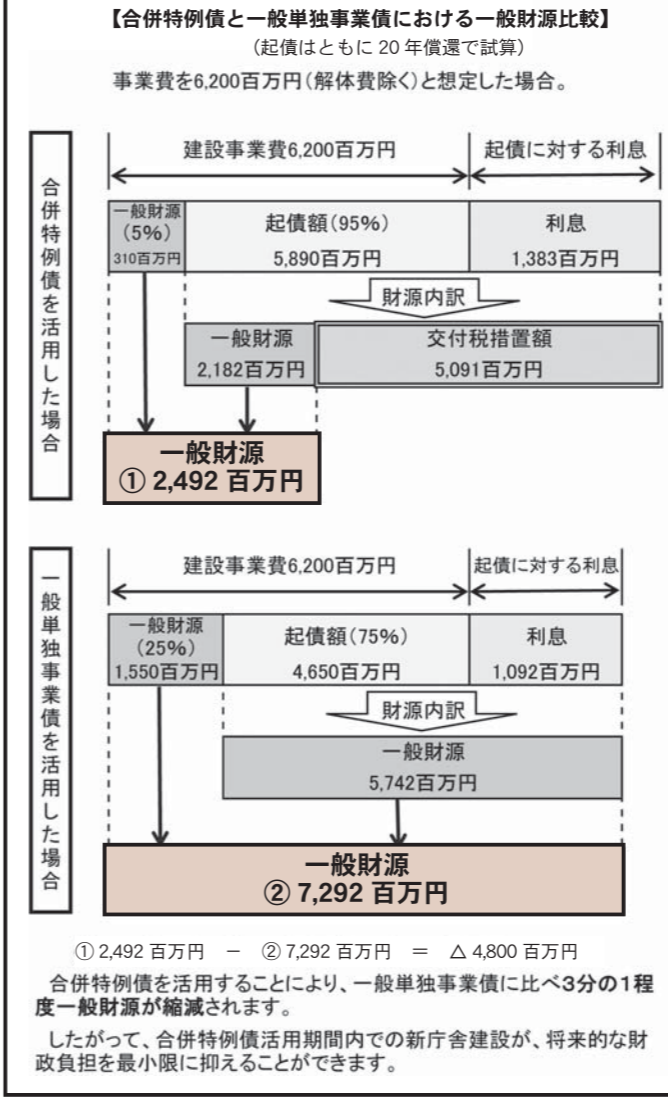
市民会議では今後、新庁舎のあり方や規模、機能および建設場所などについて、いろいろな角度から話し合いを行います。

会議の中で交わされた意見は提言書としてまとめ、市長に提出されます。そして、新庁舎の建設に向けて、市が目指す理想の庁舎像や必要となる機能などについて定める「新庁舎建設基本計画」に反映されることとなります。



▲第1回の会議(2月2日開催)では、市長から委員一人一人に委嘱状を交付。庁舎建設の背景と必要性が説明された後、意見交換や質疑応答を行いました

【表2】 将来負担(起債償還に係る利子分)を含めた全体事業費



■新庁舎建設市民会議委員

役職	委員名	町域
委員長	浅野 俊	東和
副委員長	角田 憲雄	登米
委員	遊佐 正克	迫
委員	伊藤 寿郎	中田
委員	熊谷 由紀	迫
委員	高橋 龍朗	迫
委員	菅野ひとみ	米山
委員	伊藤 洋平	米山
委員	熊谷 康成	津山
委員	及川 万希	東和
委員	佐々木秀徳	豊里
委員	寺川 恵子	中田
委員	石川 信喜	南方
委員	鈴木 武彦	中田
委員	工藤 広子	石越

市民活動支援課

市民バス運行ダイヤを変更

4月から市民バスの運行が変わります

市民バスは、運行開始から7年が経過しました。市民の移動実態や外出ニーズに合わせた公共交通サービスの充実を図るため、平成25年度にアンケート調査を実施。本年4月1日から運行ダイヤを見直しました。

【主な変更ポイント】
●通院や買い物など日常生活の移動手段として利便性を向上させます
●移動実態のアンケート調査結果などから、通院や買い物の時間として多く外出する時間帯に合わせた交通サービスを提供します。

※アンケート調査結果

- 1 通院の時間帯
▼行き 午前8時～9時
▼帰り 正午前後
- 2 買い物の時間帯
▼行き 午前10時頃
▼帰り 正午～午後2時

●くりこま高原駅へ接続する試行運行を実施します

これまでも接続の要望が多かった東北新幹線くりこま高原駅へ、新田線の一部を延伸して接続する試行運行を行います。

■路線・系統数および1日の運行本数

区分	現状	再編後	現行との比較
路線	9 路線	10 路線	1 路線増
系統	14 系統	24 系統	10 系統増
平日便/日	80 便	88 便	8 便増
休日便/日	40 便	49 便	9 便増

■運行路線名

現在の路線	再編後の路線	主な変更ポイント
循環線(米岡経由) 循環線(浅水経由)	米山登米線	循環線(米岡経由)は町田を起点に2路線に分割
	米山佐沼線	長根(大崎市)まで一部延伸
	登米線	循環線(浅水経由)から名称変更
東和線	東和線	運行時刻の見直し
津山線 循環津山線	津山線	循環津山線と統合し、一部浅水経由で運行
豊里線	豊里線	陸前豊里駅前バス停留所を新設 登米総合産業高校まで一部延伸
南方線 循環南方線	南方線	登米総合産業高校まで一部延伸 循環南方線は運行休止
新田線	新田線	くりこま高原駅まで一部延伸 登米総合産業高校まで一部延伸
石越線	石越線	登米総合産業高校まで一部延伸
	東西循環線	新設路線。市内高校を循環運行
計9路線	計10路線	東西循環線を追加

(大崎市田尻)にバス停留所を新設して試行運行を開始します。今後、利用状況などを調査しながら、本格運行に向けて検討を進めていきます。

●市内3高校および迫桜高校への通学路線の再編
本年4月から開校となる登米総合産業高校や佐沼高校、登米高校への通学路線として



料金1回100円です

●市民バスマップおよび時刻表を毎戸配布します

市民バスの運行路線や時刻表を掲載した市民バスマップを3月中旬に毎戸配布します。詳しい再編内容などはこちらをご確認ください。

【問い合わせ】企画部市民活動支援課(地域振興係)
☎0220(22)2173

「登米市市民歌」を制定しました



1月30日、小山和彦委員長(左)が布施孝尚市長へ完成した楽譜を手渡しました

市では、平成27年度に市制施行10周年を迎えることから、昨年度から「登米市市民歌」の作成に取り組んできました。これまで、決定した作詞者および作曲者を「広報とめ」や市ホームページに掲載してきましたが、このほど完成し2月1日付で「登米市市民歌」を制定しました。

1月30日、登米市市民歌制定委員会委員(小山和彦委員長(宮城学院女子大学教授)ほか委員4人)が市役所庁舎を訪れ、布施孝尚市長に市民歌の完成報告を行いました。

完成した市民歌は、さまざまな場面で活用できるよう、CDやホームページの音源用に歌と演奏を付けて録音。CDは市内の公共施設で貸し出しするほか、音源は市ホームページからどなたでもダウンロードできます。

市ホームページには、吹奏楽用や合唱用を含め複数の楽譜を掲載しています。

◆市民歌制定までの経過◆

- ▶平成25年11月1日/第1回市民歌制定委員会(委員長・副委員長の選任など)
- ▶平成25年11月19日/第2回市民歌制定委員会(歌詞・曲の募集、選考方法など)
- ▶平成26年1月6日~3月31日/市民歌の歌詞募集
- ▶平成26年4月4日/歌詞の一次選考(応募総数240点→18点)
- ▶平成26年4月28日/第3回市民歌制定委員会(歌詞の二次選考)
- ▶平成26年5月22日/第4回市民歌制定委員会(歌詞の最終選考)
- ▶平成26年6月16日~9月1日/市民歌の作曲募集
- ▶平成26年9月8日/作曲の一次選考(応募総数156点→16点)
- ▶平成26年9月30日/第5回市民歌制定委員会(作曲の二次選考)
- ▶平成26年10月20日/第6回市民歌制定委員会(作曲の最終選考など)
- ▶平成27年1月30日/第7回市民歌制定委員会(普及方法)
- ▶平成27年2月1日/市民歌の制定、告示

【作詞者】松尾江里也氏(東京都在住) / 全国から総数240点の応募があり選考
 【作曲者】松長誠氏(埼玉県在住) / 全国から総数156点の応募があり選考
 【編曲者】小山和彦氏(仙台市在住) / 市民歌制定委員会の委員長。作曲の専門家
 【歌い手】千葉弘樹氏(本市南方町出身) / 東京混声合唱団に所属しているテノール歌手
 【演奏者】及川浩治氏(本市迫町出身) / avex-CLASSICSに所属しているピアニスト
 【問い合わせ】企画部企画政策課(企画政策係)
 ☎0220(22)2147

完成した市民歌を聴くことができます



上記QRコードを読み取ってアクセスしてください。携帯電話からも簡単に市民歌を聴くことができます。



布施市長と市民歌制定委員の皆さん

登米市市民歌

松尾 江里也 作詞
松長 誠 作曲

Andantino (♩ = 76) 明るく郷土を想いながら

1. そよぐ いなほは しあわせいろだ ゆ
 2. きょうの くらしも いしずえみれば け
 3. あすに まっすぐ りそ うを のばす て

た か な み ず は ゆ め い ろ だ は く ち よ
 だ か い れ き し あ つ て こ そ し ん ぼ
 ほ ん の よ う な す き こ だ ち い の ち

う と び く る き ず な の さ と に さ て
 を た の し み ふ る き に ま な び
 を と う と び さ ん が に だ か れ あ

く は さ く ら か よ る こ び か あ
 と て と り あ う ま ち ぶ ん か あ
 い が み な ぎ る わ が き ょう ど あ

あ と め し に や す ら ぐ え が お あ り
 あ と め し に ゆ か し き ろ が ま あ り
 あ と め し に み ら い の い ぶ き あ り

あ あ と め し に や す ら ぐ え が お あ り
 あ あ と め し に ゆ か し き ろ が ま あ り
 あ あ と め し に み ら い の い ぶ き あ り

一 そよぐ稲穂は しあわせ色だ
 豊かな水は 夢色だ
 はくちよう飛び来る 絆の里に
 咲くは桜か 歓びか
 ああ 登米市に安らぐ 笑顔あり

二 きよの暮らしも 礎みれば
 気高い歴史 あつてこそ
 進歩を築き 古きに学び
 手と手とりあう 町文化
 ああ 登米市にゆかしき 浪漫あり

三 明日にまっすぐ 理想を伸ばす
 手本のような 杉木立
 いのちを尊び 山河に抱かれ
 愛が漲る わが郷土
 ああ 登米市に未来の 息吹あり

本市中学生4人が県入賞

登米中・小野寺さくらさん 県最優秀賞・全国入賞

平成26年度「命の大切さを学ぶ教室」作文コンクール（県警察主催）の中学生の部で、登米中と佐沼中の生徒4人が応募した作品が入賞しました。

このうち、登米中2年の小野寺さくらさんの作文が県の最優秀賞に選出。全国コンクールに出品され、警察庁長官官房給与厚生課長賞を受賞

しました。登米中2年の横澤君、佐沼中3年の白鳥ありささん、同中2年の高田羅詠さんが、県の優秀賞に選ばれました。

警察庁長官官房給与厚生課長賞の受賞作品

いなくなっただけから分かる命の大切さ

登米中2年 小野寺さくらさん

私は、東日本大震災で祖父を亡くしました。祖父は体が不自由で、老人介護施設にいました。その施設は海が近く、とても眺めが良い場所がありました。漁師だった祖父は、海を心から愛していました。いつも目を細めながら海を眺めていました。その美しかった海が一瞬にして祖父を飲み込んでしまいました。

私はひどく混乱しました。私は祖父が大好きでした。学校で辛いことがあると、いつも力強く私を励ましてくれました。「さくら、頑張れ」と会うたびに勇気をくれた祖父。優しかった祖父。もう会うことができないなんて、全く信じられませんでした。こうして、祖父は私の前から突然去っていきました。「遺体が見つかっただけでも幸せだ」という人もいましたが、もう祖父と話せないのだと思うと、ただ悲しみと後悔ばかりが募りました。

命の大切さを学ぶ教室作文コンクール

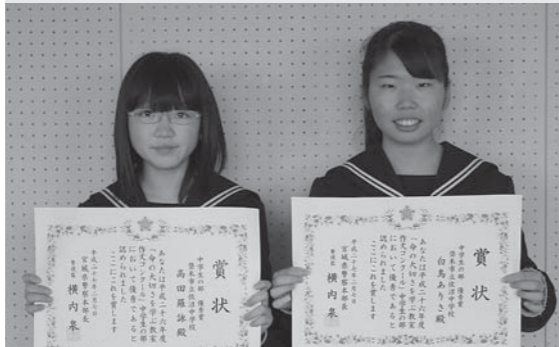
中高生を対象にした「命の大切さを学ぶ教室」は、警察庁の「社会全体で被害者を支え、被害者も加害者も出さない街づくり」のモデル事業として県警察が平成20年度に導入。22年度からは全国的に開催されています。

教室の内容は、警察職員による被害者遺族の手記の朗読や犯罪被害者遺族による講演など。本年度は、県内で13校が教室を開催。受講した生徒たちから1367点の作文の応募がありました。



県警警務部参事官から全国入賞の表彰状を授与される小野寺さん

【上】登米中の小野寺さん(左)と横澤君。【下】佐沼中の高田さん(左)と白鳥さん



もっと会いに行っていたらよかった、もっとたくさん話をしておけばよかった。あんなに励ましてくれたのに、私にはもう「ありがとう」と伝えることもできないのです。私にとって祖父がどんなに大切な存在だったのか、私は祖父を亡くして初めて気付きました。

いつも何気なくそばにいる人の命がどんなに大切なものなのか、私は祖父を失って初めて学びました。例えば、今、父や母が、そして友達が、突然この世を去ったとしたら、きっとまた同じ気持ちを味わうだろうと思います。「何である時、あんなことを言ってしまったらどうしよう」「もっと大切にしておけばよかった」。そんな気持ちにずっと苦しみ続けることにならないように、私は、自分の周りの人たちを大切にしていきたいと思えます。そして、自分の体験したことを決して忘れずにいようと思います。

先日、学校で「命の大切さを学ぶ教室」がありました。突然の交通事故でかけがえのない家族を奪われた方の話を聞き、もう3年もたっているのに、祖父を失った時のことがはつきりと心によみがえり、苦しくて涙が浮かんできました。大切な人が突然いなくなってしまう辛さ、悲しさ、なぜ自分の家族なのかという怒り、もっと一緒にいたかったという後悔。たとえどんなに時間がたっても、決して薄れることなどないのだと知りました。

学校で友達と何かあると、私はいつも祖父の笑顔と「頑張れ」という言葉を思い出します。そしてそのたびに、どんな時も優しい自分ではない、目の前にいるかけがえのない人を大切にしようと考えています。

生徒一人一人が被害者の痛み実感



登米中 日野久美 教諭

「命の大切さを学ぶ教室」は昨年6月、道徳の授業の一環として全校生徒を対象に実施したものです。今回の教室では、実際に交通事故で子どもを亡くされた母親の手記などが紹介されました。

生徒たちは、命の尊さについて理解を深め、それぞれが感じたことを作文にまとめました。生徒一人一人が被害者が受けたさまざまな痛みを理解することで、生命の大切さを実感し真剣に考える時間になったと思います。

広報とめ 2部門で全国へ

公益社団法人日本広報協会が毎年実施している全国広報コンクール。平成26年中に発行した広報紙などを対象にした同コンクールに、市広報紙「広報とめ」が県代表で推薦されます。

今回、全国広報コンクールに推薦されるのは、広報紙と広報写真(1枚)の2部門。広報紙は広報とめ3月1日号が、広報写真は同10月21日号の表紙写真が選ばれました。広報紙、広報写真の2部門での県推薦は3年連続となります。

広報紙の部の審査では、東日本大震災の体験談を中心にまとめた特集(2~15ページ)や「伝統・伝承芸能を考えるワークショップ」(30~31ページ)の記事などが高く評価されたほか、全体的に「読みやすくまとまっている」と評価されました。

広報写真の部は、東和・米谷小学校の稲刈り体験学習の写真。「稲刈りの大変さと収穫の喜びが伝わってくる」などの評価を得ました。

全国広報コンクールの審査は、各都道府県から推薦された広報紙、広報写真、ウェブサイトなど、部門ごとに行われます。



広報紙の部は広報とめ3月1日号(上)が、広報写真は同10月21日号が全国に推薦

『もういいかい 火を消すまでは まあだだよ』

平成26年度
全国統一防火標語

平成27年春季火災予防運動が3月1日から7日まで全国一斉に実施されます。本市では、1年間の火災件数のうち、3月に最も火災が多く発生しています。このことから、本年は3月1日から31日までの1カ月間、春季火災予防運動を実施します。市消防本部と市消防署では、次の3項目を重点目標に掲げ、火災予防運動を展開しますので、ご理解とご協力をお願いします。

- ① 住宅防火対策の推進
- ② 林野火災、その他火災の予防対策の推進
- ③ 車両火災に対する防火安全対策の徹底

「住宅防火・命を守る七つのポイント」

- 【三つの習慣】
- ① 寝たばこは、絶対やめる。
- ② ストープは燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- ③ ガスコンロなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。



平成26年度防火ポスター
【登米市消防長賞】佐沼中2年 阿部雅矢さんの作品

- 【四つの対策】
- ① 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
- ② 寝具、衣類 およびカーテシからの火災を防ぐために、防炎品を使用する。
- ③ 火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器などを設置する。
- ④ お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。



枯れ草火災に 注意してください

市内では、平成26年の1年間で50件の火災が発生しました。その内、13件が枯れ草などの火災によるものです。その

■平成26年中の火災発生

町名	件数
迫町	11件
登米町	2件
東和町	4件
中田町	11件
豊里町	2件
米山町	8件
石越町	2件
南方町	8件
津山町	2件
合計	50件

の出火原因は、主にたき火や火入れによるもので、平成26年は5件、平成25年は18件、平成24年は12件と毎年上位を占めています。たき火や火入れで、火災になった経過にはさまざまな要因があります。空気が乾燥した風の強い日にたき火をしたため、延焼したり、火の粉が風で飛び火して周囲の可燃物に燃え移ったりしています。また、消火が不十分であったため、再び燃えだして火災となったものが多くなっています。



あっという間に燃え広がること多い枯れ草火災

- たき火による火災は、一人一人の火の取り扱いに対する「ちょっとした不注意」が原因です。春先は、野焼きなどによる枯れ草火災が多く発生する傾向にあります。次の事項に十分注意して、火災を起こさないようにしましょう。
- 【注意する点】
- ▼監視人を必ず置きましよう。
- ▼火から離れるときは完全に消火しましよう。
- ▼消火に必要な器具などを必ず準備しましよう。
- ▼風の強い日や空気の乾燥しているときのたき火、火入れはやめましよう。
- ▼強風注意報や火災警報が出た場合は、たき火や火入れを中止しましよう。
- ▼多量の煙または炎を発生する恐れのある行為を行う際には、消防署に届け出をしてくださよう。
- 【問い合わせ】消防本部予防課
02220(22)1900

全国中学生防火防災作文コンクール入選作品

『知ることは守るはじまり』

第14回全国中学生「防火防災に関する」作文コンクール(生活協同組合全日本消防人共済会主催)で、本市から応募した渡邊ちなみさん(中田中2年)の作品が佳作に入選しました。県内での入選は渡邊さんだけとなります。入選した渡邊さんの作品をご紹介します。

私の住んでいる地域には、地区ごとに消防団が設置されています。でも中学校に入ると、その消防団の人たちがどんな活動をしているのか、私は全く知りませんでした。

私が自分の地区の消防団について知るきっかけになった出来事がありました。一つは消防ポンプ車の点検です。私の家の前には大きな車庫のようなものがあって赤いランプがついています。休みの日に外に出たとき、家の前で5、6人の消防団の



渡邊 ちなみさん
(中田中2年)

服を着た人たちが、その車庫からポンプ車を出して点検をしていました。私が、「どうしてここにポンプ車を置いてあるんですか」と聞いてみると、「ここがこの地区のちょうど真ん中になっているし、近くの沼からすぐに水を持ってこれるからここに設置しているんだよ」と教えていただきました。他にも、いつどこで火事が起きてても迅速に対処できるように年に1回、消防本部の消防士さんたちと消火訓練を行ったり、中学校の近くの野球場で各地域や町の消防団の人が集まってどの地域の消防団がいち早く火を消すことができるのか、消防コンテストを行ったりもしていると言っていました。そしてもう一つが、かまど検査です。私の地区では、毎年消防団

の人や婦人防火クラブの方々が各家を回って歩き、お年寄りがいる家には、特に火元をしっかりと確認することや火の消し忘れに注意することなどを呼びかけたり、もし家で火事が起きた時のために消火器の使い方をしっかりと学ぶことなどを呼びかけて回って歩きます。それと一緒に、火伏せの虎が家々を練り歩いて健康を祈って病気にならないように、獅子に頭をかんでもらうという行事も行われています。私は、今まで自分の住んでいる地域の活動について全く知らなかったし興味を持ったこともありませんでした。前に消防署に見学に行ったら、「地域の消防団について知らない人が多くなっています。もし、火事が起こった時、消防車より早く駆けつ



◀1月29日に、表彰伝達式が行われ、渡邊さん(左)に佐藤芳之消防団長から賞状が手渡されました

けられるのは、地域の消防団の人たちだから、地域の消防団は一番身近でたくさん命を守っているんですよ」と言っていました。だから私は、たくさんの方が地域の消防について理解することや消防団の大切さに気付くことは、結果的に自分の命を守る事にもつながっているんだと思います。そしてこれから地域を守っていく立場になるのは私たちです。そのために、地域の活動についてもっとたくさんの人に知ってもらえるようにしたいと思います。

家庭ごみの野焼きは 絶対にやめましよう

家庭での簡易焼却炉、ドラム缶を使用しての家庭ごみの焼却は禁止されています。

廃棄物処理法上の例外行為であっても、煙や臭いで周辺住民に迷惑を及ぼす行為は、行政指導の対象となります。住宅周辺では行わないようにしてください。違反した場合には、5年以下の懲役か、1千万円以下(法人は3億円以下)の罰金が科せられる場合があります(※どんと焼き、たき火、キャンプファイヤー、農業・林業を営むためにやむを得ない焼却は例外とされています)。

【問い合わせ】▼市民生活環境課(生活環境係)
02220(58)5553
▼クリーンセンター(ごみの出し方)
02225(76)0102

家庭ごみは、ルールに従って集積所に出すか、クリーンセンターに直接持って行ってね!

市環境キャラクター トメル君とオトメちゃん

原子力防災訓練を実施

県と本市を含む関係市町は合同で、東北電力女川原子力発電所で事故が発生した場合に備え、1月27日に原子力防災訓練を実施しました。訓練は、女川原発から30⁺圏内の7市町(登米市、石巻市、東松島市、女川町、南三陸町、美里町、涌谷町)が対象。本市の登米総合体育館で実施された住民避難訓練には、女川原発から30⁺圏内にある本市の豊里、津山地区をはじめ関係市町から約200人が参加しました。



主会場となった登米総合体育館の屋内。大勢の報道関係者ら(右側)が訓練の様子を注視しました



関係市町の避難住民は、バスで登米総合体育館に避難しました

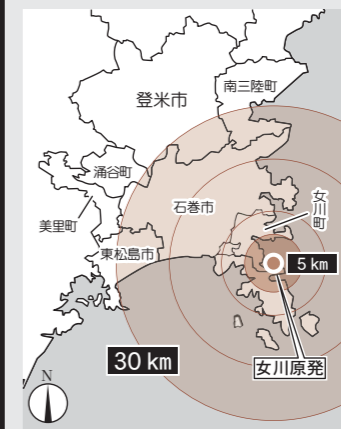


気温が低い中での訓練。市婦人防火クラブ登米支部による炊き出しが、参加者の体と心を暖めました

原子力防災訓練

訓練は、宮城県沖で地震が起き、東北電力女川原子力発電所(女川町、石巻市)の3号機から放射性物質が外部に漏れ出した、との想定で実施されました。県や原発周辺の7市町、警察や自衛隊を含む63機関が参加。屋内退避訓練や避難住民の放射性物質の検査(スクリーニング)、車の除染などの訓練が行われました。市内では、防災行政無線や消防車両による広報や携帯電話への緊急速報メールの配信が行われました。

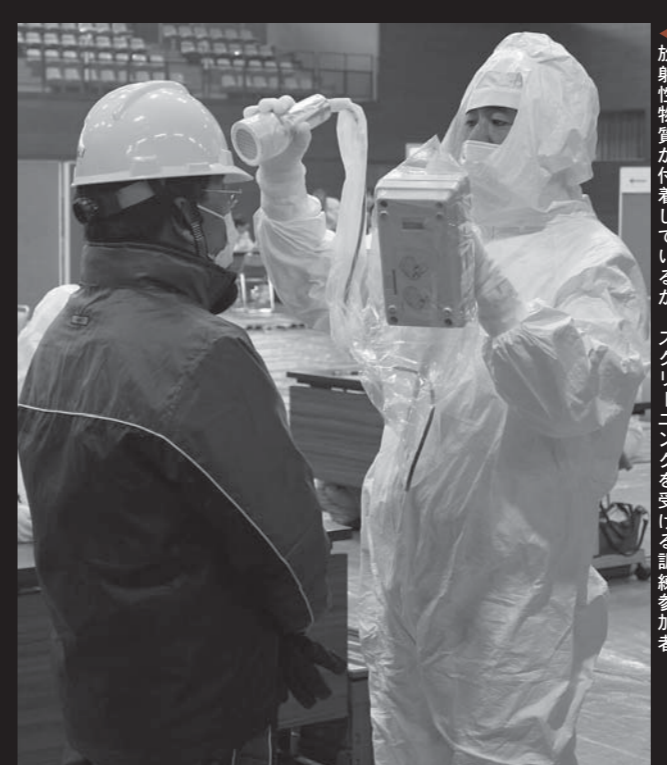
■女川原発から半径30⁺圏



避難所の開設訓練。市福祉事務所職員が、訓練参加者(避難者)の状況聞き取りと避難所案内を行いました



市役所迫庁舎では、布施孝尚市長ら本市災害対策本部のメンバーが参加し、国や県、関係市町とのテレビ会議で情報の共有を図りました



放射性物質が附着しているか、スクリーニングを受ける訓練参加者

声

もっと多くの人が訓練に参加できれば



守屋 博さん (豊里町新町)

今までは放射能の知識がほとんどなかったため、放射性物質の検査や除染の仕方、予防措置など、訓練を通じて気付くことがたくさんありました。もっと多くの人がこのような訓練に参加できればよいと感じました。

原発事故は心配 訓練は勉強になった



小橋 三男さん (津山町小川町)

津山町は女川原発から30⁺圏内にあるので、事故のことは心配しています。今回このような訓練に初めて参加して、とても勉強になりました。放射性物質を体内に取り込まないための安定ヨウ素剤の働きの話はよく分かりました。

観光の取り組み評価

県大賞で2団体が奨励賞



多くの関係者が出席し、「おもてなし大賞」のダブル受賞を祝いました

県内の観光事業の活性化を図ろうと、県が本年度新たに設けた「観光王国みやぎおもてなし大賞」。大賞に次ぐ奨励賞に、本市観光物産協会阿部泰彦(あべ)会長と、同協会が事務局の「東北風土マラソン&フェスティバル実行委員会」が選ばれました。



観光物産協会は「ハイカラさん」による観光案内などが、風土マラソンはフルマラソンと物産展などの同時開催の取り組みが評価されました

2月2日には迫町の物産施設「登米南三陸 Festival(フェスティバル)」で奨励賞受賞の祝賀会が開かれ、約70人の関係者が出席。あいさつした阿部会長は「受賞は関係者皆さんの協力の賜物。登米市を全国に売り込み、ますます元気にしたい」と述べ、「来年は大賞を目指します」と力強く話しました。

伝統野菜の良さ紹介

復活プロジェクトで試食会

市内の特定の地域に伝わる希少な野菜や料理を掘り起こし活用につなげていこうと、市では1月19日、伝統野菜・伝統料理試食会を開きました。試食会場は宝江ふれあいセンター(中田町)に、市内の飲食店や学校関係者など約60人を招待。迫町北方の「観音寺セリ」を使った「セリ鍋」

や石越町北郷の「長下田うり」の「金婚漬」、豊里町二ツ屋の「けの汁」など10種類の料理を提供しました。市では、平成25年度に「登米市伝統野菜復活プロジェクト」を発足。市民から寄せられた情報を基に、これまで約20種類の野菜や料理を確認しています。



試食会では、市と協定を結ぶ仙台ロイヤルパークホテル総料理長による伝統野菜の創作料理も提供されました

地域医療を皆の手で

迫・新田駅前区で座談会

迫町の新田駅前区自治会(石川法夫会長)では1月28日、市民病院職員との座談会を開きました。行政区単位で市民病院職員との座談会を行うのは初めてです。

新田駅前生活センターで行われた座談会には地区住民約60人が出席しました。市民病院からは、石井宗彦(むねひこ)院長

管理者(院長)をはじめ看護や経営部門の責任者6人が出席。石井院長と伊藤英悦(えいごつ)参与が、市民病院の現状と取り組み状況などを説明しました。石川会長は「地域の病院が良くならなければ、私たちが安心して生活できない。相互理解が必要と感じ、座談会を開催しました」と述べました。



病院の現状と取り組みを理解しようとして、同区で初めて企画した座談会

全国大会の活躍誓う

ソフトテニス出場の6人



全国大会に出場する6人。布施市長(左)に全国での活躍を誓いました

市内の小・中学生6人がソフトテニスの県代表で全国大会に出場。1月21日、出場報告で市役所を訪問しました。出場するのは、東郷小5年の高橋明輝(あきひろ)君と小野寺咲乃(さきの)さん、同小3年の菅原菜倫(なほ)さん、南方小5年の白鳥和(わ)さん、南方中1年の白鳥怜(れん)君と星椋(しょう)也君です。6人はい

ずれも昨年11、12月の県予選会などで好成績を収め、県代表に選考されました。小学生の4人は3月29日から千葉県白子町で開かれる全国小学生大会に、中学生2人は3月26日から三重県伊勢市で開かれる都道府県対抗全日本中学生大会にそれぞれ出場します。

1年の学習成果披露

中田ふたばの会で発表会



発表の最後は小・中の子どもたちが合同で「ふたば太鼓」を力強く演奏

中田町域にある小・中学校の特別支援学級で学ぶ児童・生徒たちを支援する中田町ふたばの会(吉岡進会長)では

2月4日、子どもたちの学習発表会を開催しました。会場の上沼ふれあいセンターには、子どもたちの家族や市民、学校関係者ら約50人が出席。加賀野、石森、上沼、宝江の四つの小学校と中田中学校の子どもたち16人が、1年間の学習の成果を披露しました。

小学生は詩の朗読や楽器の演奏、中学生はAKB48や妖怪体操の踊りなどを披露。会場からは、子どもたちの発表が終わるたびに大きな拍手が送られました。



会場内には、子どもたちが制作した作品も数多く展示されました

忘れずに手続きしていただくこと

市では、障がい者の社会参加を促進するため、障がい者が使用する自動車の燃料費の一部助成と福祉タクシー券を交付します。

障害者自動車燃料券を交付します



から随時、各総合支所市民課（市民係）で受け付け・交付します。

福祉タクシー券を交付します



まで利用できます（1年間で最大48枚）▼1枚で小型タクシーの基本料金分になります

【対象者】次の①～③のいずれかのうち、世帯の住民税が非課税であること

を交付している場合は対象外となります▼登録する車両は普通自動車、小型自動車および軽自動車のうち4輪以上のものです

【持参するもの】①障害者手帳②運転免許証③車検証④印鑑

①身体障害者手帳1・2級・内部3級、療育手帳A、精神障害者保健福祉手帳1級・2級で、自動車を所有し、運転している、または障がい者のために運転する②身体障害者手帳下肢3級で、自動車を所有し運転している③療育手帳A、精神障害者保健福祉手帳1・2級または、18歳未満で身体障害者手帳1級・2級・内部3級のうち障がい者のために運転する同居者がいる

【対象者の注意点】▼交付後に福祉タクシー券と交換はできません▼携行缶などを使用し、登録自動車以外に給油はできません▼その他詳細については、福祉事務所生活福祉課（障害福祉係）または各総合支所市民課（市民係）までお問い合わせください

【対象者】次の①～③のいずれかのうち、対象者本人の住民税が非課税であること

【その他の要件】▼福祉タクシー助成事業または透析患者通院費助成事業を利用している場合は対象外となります▼社会福祉施設に入所している、申請時に継続して3カ月以上入院している、生活保護

【利用券の使い方】▼ガソリンスタンドで給油の際、1枚当たり千円の利用券を月2枚まで利用できます（1年間で最大24枚）

【持参するもの】①障害者手帳②印鑑

【交付手続き】3月2日（月）

【持参するもの】①障害者手帳②印鑑

【持参するもの】①障害者手帳②印鑑

【交付手続き】3月2日（月）

【持参するもの】①障害者手帳②印鑑

【持参するもの】①障害者手帳②印鑑

「市上水道事業運営審議会」委員を募集

【募集人員】3人
【応募資格】①市内に住所があり、平成27年1月1日現在で満20歳以上②水道事業に関心があり、意見を述べられる③市の職員および市議会議員でない

【任期】委嘱の日から2年間の諮問に応じ、上水道事業に関する重要事項を審議します

【応募先・問い合わせ】水道事業所水道管理課 〒987-10702 登米市登米町寺池目子待井381番地1

ブラスター 水道の応援団も 随時募集中
水道事業所では、市の水道事業について理解を深め、取り組みに協力していただける水道の応援団「水道ブラスター」を随時募集しています。詳しくは、水道事業所ホームページをご覧ください。
<http://tome-suido.com/>

市景観形成会議の委員を募集します

市景観計画の推進に向けて市民皆さんの意見を反映させるため、市景観形成会議委員を公募します。

【応募資格】①市内に住所があり、現に居住している20歳以上②景観に関心があり、公共的な観点で意見を述べられる③市議会議員および市職員ではない④市税を滞納していない

【応募方法】次 の事項を記載した「応募申込書」と「作文」を持参または郵送で、水道事業所水道管理課（市役所登米庁舎1階）に提出してください



水道の使用開始・休止は3日前までにご連絡を！

3月から5月にかけては、転勤・就職による引っ越しや育苗用ビニールハウスへの給水の開始・休止など、水道の使用開始や休止の申し込みが多くなります。このため、当日に申し込みを受けてもすぐに対応できない場合があります



- 申し込み際には、次の事項についてお知らせください。
- ①お客さま番号（「水道使用水量のお知らせ」などで確認してください）
- ②住所（アパート名・部屋番号）、氏名、電話番号
- ③開始・休止の日
- ④引っ越し先の住所、電話番号
- ⑤料金の支払い方法（口座振替または納入通知書による支払い）

水道料金のお支払いは便利で確実な 口座振替の利用をお願いします

※口座振替の場合は、原則毎月5日の引き落としとなります。
※口座振替日が、土・日・祝日の場合は、金融機関の翌営業日が振替日となります。

【申し込み・問い合わせ】市水道お客様センター ☎0120(023)151

【問い合わせ】福祉事務所生活福祉課（障害福祉係） ☎0220(58)5552

【問い合わせ】総務部防災課 ☎0220(22)2130



「みやぎ鎮魂の日」に「一斉黙とう」を実施

平成25年4月1日に施行された「みやぎ鎮魂の日」。本市でも震災発生時刻の3月11日、午後2時46分に防災行政無線のサイレン吹鳴を合図に一斉黙とうを実施します。一斉黙とうは東日本大震災で亡くなられた人々を追悼し、震災の記憶を風化させることなく後世に伝えていくために実施するものです。市民皆様のご理解とご協力をお願いします。

【実施日時】3月11日（水）午後2時46分

【内容】防災行政無線のサイレン吹鳴を合図に一斉黙とうを実施

3月は自殺対策強化月間です。 支え合おう 心といのち

気づき
家族や仲間の変化に
気づいて、声をかける

つなぎ
早めに専門家に相談
するよう促す

傾聴
本人の気持ちを
尊重し、耳を傾ける

見守り
温かく寄り添いなが
ら、じっくりと見守る



ひとりで悩まずに、ご相談ください。

♥登米いのちホットテレホン (24時間受付)

☎ 0120(870)108

♥登米市多重債務者無料法律相談

【予約先】登米市消費生活相談窓口

☎ 0220(34)2308

♥登米安心サポートローン

多重債務状態に陥っている人などを救済するため、
市が提携した金融機関で融資します。

【申し込み】登米市多重債務者法律相談で相談の上、
必要な人にご紹介します。

♥心の元気相談室

毎週月曜日・金曜日 午前10時～午後5時

【場所】登米市民病院 ※予約制・無料

【予約・問い合わせ】各総合支所市民課または

市民生活部健康推進課 ☎ 0220(58)2116

♥こころの相談

広報とめ21日号をご覧ください。

【全国の取り組み】

♥全国一斉こころの健康相談統一ダイヤル

☎ 0570(064)556

午前9時～午後5時(土日除く)

♥よりそいホットライン 24時間受付

☎ 0120(279)226

ガイダンスで専門的な対応も選べます(外国語含む)

【問い合わせ】市民生活部健康推進課

☎ 0220(58)2116

市医療局職員を募集します

募集職種	採用予定人員	受験資格
言語聴覚士	1人程度	言語聴覚士の免許を持ち、病院での実務経験がある人
社会福祉士	1人程度	社会福祉士、精神保健福祉士両方の資格を持ち、病院での実務経験がある人

【試験日】3月22日(日)

【試験内容】小論文試験、人物試験、健康診断、資格調査

【申込期間】3月2日(月)～3月13日(金)

【採用予定日】平成27年5月1日(ただし、5月1日以前に採用する場合があります。)

【申し込み・問い合わせ】

市医療局総務課(人事係)
〒987-0511 宮城県登米市
迫町佐沼字下田中 25
☎ 0220(21)6888



登米市第二次総合計画に対する市民の理解と計画策定への市民参加を図るため、まちづくり市民フォーラムを開催します。講演会では、千葉県我孫子市長を12年務められ、市民自治を理念とした自治体改革に取り組んできた福嶋浩彦氏を講師に迎えます。どなたでも参加できますので、ぜひご来場ください。

【日時】3月17日(火) 午後2時～4時30分

【場所】中田農村環境改善センター(多目的ホール)



登米市まちづくり市民フォーラムを開催

【講師】中央学院大学社会システム研究所教授 福嶋浩彦氏(元消費者庁長官)

【内容】▼講演/テーマ「市民から出発するまちづくり」

＝福嶋浩彦氏・福嶋氏、布施孝尚市長、登米市総合計画審議会会長 徳永幸之氏の3人による対談

【参加費】無料

【申し込み方法】開催日の前日までに、電話でお申し込み

ください

【問い合わせ・申し込み】企画部企画政策課(企画政策係)

☎ 0220(22)2147

平成27年度

農作業標準料金・賃金表

市農作業標準料金・賃金改定委員会では、平成27年度の農作業標準料金・賃金表を定めました。農作業の受委託をする場合の参考にしてください。

作業種目など	種別	作業単位	区画	標準料金(税込)	備考	
耕起	水田耕起	トラクター	10a	30a未満	4,940円	ロータリーを基準 耕深12cm以上
				30a～50a未満	4,320円	
				50a以上	3,910円	
	畑耕起	トラクター	10a	30a未満	5,660円	二番耕 普通畑
代かき	トラクター	10a	30a未満	30a未満	6,380円	仕上げまで
				30a～50a未満	5,860円	
				50a以上	5,450円	
田植え	催芽料金	1袋	4kg	260円		
	苗	1箱		700円	苗を委託者自己搬入以外は1箱30円増 箱処理剤は含まない	
	田植機	10a	30a未満	5,350円	側条施肥(肥料は含まない) 1,000円増	
			30a～50a未満	4,830円		
			50a以上	4,420円		
直播	湛水	10a		5,350円	代かき済みほ場とし、種初、コーティング処理含まず	
	乾田			5,140円	整地済みほ場とし、種初含まず	
稲刈り	コンバイン	10a	30a未満	16,970円	隅刈～運搬まで ワラ切断 ワラ結束は2,000円増	
			30a～50a未満	15,840円		
			50a以上	14,610円		
	バインダー	10a		8,020円	刈放し、結束系持ち	
				6,690円	結束なし	
脱穀	ハーベスター	10a		8,850円	結束	
				1,030円		
籾乾燥調製	乾燥	生籾乾燥	60kg	650円	水分18%以下のもの	
		半乾燥	60kg	590円	袋代は別	
		籾すり	60kg	430円	単独作業、籾すりと同時に作業は別料金	
		色彩選別	30kg	750円	肥料代は別	
散布	肥料散布	ブロードキャスター	10a	860円	農業代は別	
	農薬散布	背負動力散布機	10a	2,570円	堆肥代金は含まない。積込運搬含む	
	堆肥散布	マニアスプレッター	10a	3,240円	有機センター成分と同等品、運搬なし	
堆肥		1t	4,830円	溝切は100m当たり500円くらいとし、まくらは排水溝までつなぐ		
溝切		30a	40円	片側(土盛、鎮圧)		
畦畔土盛		1m	1,340円	2回を基準とする		
ワラ収集梱包	反転収集	ジャイロレーキ	10a	2,570円	積み上げ・運搬は含まない	
		ロールペーラー	10a	3,090円		
		ハイペーラー	10a	1,000円		ラップフィルム二重巻、積み上げ・運搬は含まない
		ラッピング	1個	直径1m		
転作田(牧草)草刈	ディスクモア	10a	3,090円	転作草地の草刈り(刈り放し)		
	草刈機	1時間	1,540円	機械持ち(燃料含む)		
畦畔草刈	自走畦畔草刈機	1時間	3,090円	機械持ち(燃料含む)		
	オペレーター	1日	10,000円	トラクター・コンバインなどの運転者のみを依頼する場合の賃金(8時間)		
賃金	一般作業員	1日	7,000円	一般農作業、男女とも同額(8時間)		

①賃金は、実働8時間を基準とします。

②上記以外、未整備田、地形、地質、作業内容など、通常と異なる場合は双方協議の上、決めてください。

③区画の考え方は、ほ場の区画ではなく作業面積による区画です(例：1ha区画内で20a作業する場合は「30a未満」の区画料金を適用します)。

※料金表は、市ホームページ(<http://www.city.tome.miyagi.jp/kurashi/nogyo/tinsyaku.html>)にも掲載しています。

※料金表は、各総合支所に準備しています。

【問い合わせ】農業委員会事務局 ☎ 0220(34)2317

中田

浅水コミュニティの料理教室



▲回を重ね、慣れた手つきで料理する参加者たち

男でもおいしく作れます

浅水コミュニティ運営協議会(大内直人会長)では1月7日、「男(おとこ)の料理教室」を浅水ふれあいセンターで開催しました。10回目となる今回は、8人が参加。みやぎ食育コーディネーターの千葉昌代先生を講師に招き、調理方法や減塩について学びました。料理のメニューは、ひじきの春巻き、セリとカキのおろし煮など五つ。メニューごとに担当を分けて1時間ほどで作り、みんなで批評しながら、楽しく食事を楽しみました。参加者は「参加するたびに減塩食に慣れてきます」と話していました。

迫

市民会議支部があいさつ運動



▲登校する児童に笑顔であいさつする迫支部の皆さん

地域で守る子どもの安全

1月8日、青少年のための登米市民会議支部(小林富雄支部長)が、迫地区内にある五つの小中学校の校門前であいさつ運動をしました。この運動は、明るく健やかな子どもたちの育成やより良い地域づくりのため、地区内の小中学校と連携して実施しているものです。今回は3学期の始業式に合わせて実施。登校する子どもたちに声を掛けると「おはようございます」と、元気で大きな声が響き渡りました。参加した役員は「町のみんなで子どもたちを守り、健全に成長していくための環境をつくりたい」と話していました。

校舎の案内とプレゼント

平成27年度に入学を予定している豊里幼稚園、保育園の5歳児と豊里小・中学校1年生の「なかよし交流会」が1月16日、同小・中学校で開催されました。初めて来た学校の雰囲気や緊張している様子の園児たち。そんな園児たちを1歳上の先輩たちは笑顔で迎えました。交流会では、校舎の案内を兼ねたスタンプラリーを実施。1年生が園児をリードし、目的地のスタンプを集めました。交流会の最後には、1年生から園児へ紙粘土で作ったお菓子をプレゼント。「元気いっぱい小学校に来てください」と、言葉を添えて手渡しました。

5歳児と小学1年児童が交流

豊里



▲スタンプラリーの目的地では、1年生が園児にその部屋の説明をしました

文化財をみんなで守ろう

登米町文化財防火デー防災訓練が1月25日、教育資料館を会場に開催。消防団や婦人防火クラブ、各自主防災組織などから約230人が参加しました。訓練は、異常乾燥注意報が発令され、同館中央部の校長室から出火したとの想定です。参加者は、来館者の非難誘導や重要物品の搬出、バケツリレーによる初期消火訓練などを実施。バケツリレーでの消火訓練では、みんなが協力し素早く消火することができました。寒空の下、参加者たちは、貴重な文化財を守るために真剣に取り組んでいました。

教育資料館で防災訓練を実施

登米



▲消火器の使い方を教わる参加者。文化財を守るために真剣に取り組みました

米山

中津山公民館で新婚お祝い会



▲新婚さんが互いの回答を合わせるゲームも行われました

仲間入りした夫婦と懇親

米山町域内の恒例行事、新しく地域の仲間入りをした若い夫婦を祝う「新婚さんお祝い会」が2月1日、中津山公民館で開催されました。今年には5組の新婚さんが参加。中にはかわいい赤ちゃんを連れてきた新婚さんもありました。お祝い会では、H@FM(ハット・エフエム)パーソナリティ飯塚博之さんのミニライブや、趣向を凝らしたゲームを実施。みんなで大いに盛り上がり、親睦を深めました。新婚さんで参加した鶴沼修さん(八軒小路)は、「先輩たちのアドバイスを参考に、温かい家庭を築いていきたいです」と話していました。

東和

錦織公民館で「新春のつどい」



▲倅太郎さん(左)は兄大樹さんを相手に気迫ある演武を披露

国、県の表彰者たちを祝う

1月24日、錦織地域振興会と錦織公民館主催の「錦織新春のつどい」が同公民館で開催され、70人が出席しました。つどいでは、平成26年中に国や県などで表彰された錦織地域の人たちを紹介。今回は、表彰された24人の中から、全国大会入賞者や叙勲受章者など7人が招待されました。第52回全国防具付き空手道選手権大会「組手・5年生の部」で優勝した錦織小の及川倅太郎さん(錦織4区)は、東和中1年の兄、大樹さんと模範演技を披露。気迫あふれる演技に、会場からは「すごい。迫力が違う」などの声が上がりました。

福島第一原子力発電所事故に伴う市内放射線の測定結果

市では、市民の安全・安心を確保するため、学校や生活環境などで空間放射線の測定をしましたので、その結果をお知らせします。

空間放射線量の測定結果（幼稚園・小中学校・社会教育施設など）

①測定方法／地上1.5m（幼稚園・小学校：地上50cm） ②測定機器：簡易測定器 ③単位：マイクロシーベルト毎時（1時間当たりの放射線量）

町域	測定場所	測定日	天気	測定値	備考	町域	測定場所	測定日	天気	測定値	備考	
追	森公民館	2月9日	晴れ	0.05		中田	諏訪公園	1月28日	晴れ	0.06		
	佐沼小学校	2月16日	晴れ	0.04			宝江ふれあいセンター	1月28日	曇り	0.06		
	佐沼幼稚園	2月16日	晴れ	0.06			浅水ふれあいセンター	2月4日	晴れ	0.07		
	佐沼中学校	2月16日	晴れ	0.06			中田海洋センター	1月21日	晴れ	0.04		
	東佐沼幼稚園	2月16日	晴れ	0.06			石森ふれあいセンター	2月4日	曇り	0.06		
	北方小学校	2月16日	晴れ	0.07			中田生涯学習センター	2月4日	晴れ	0.08		
	北方幼稚園	2月16日	晴れ	0.05			石ノ森章太郎ふるさと記念館	2月4日	晴れ	0.07		
	新田小学校・新田中学校	2月16日	晴れ	0.05			中田総合体育館	1月14日	晴れ	0.06	室内	
	新田幼稚園	2月16日	晴れ	0.05			豊里幼稚園	2月12日	晴れ	0.06		
	歴史博物館	2月16日	晴れ	0.05			豊里小・中学校	2月12日	晴れ	0.08		
	追公民館	2月16日	晴れ	0.05			豊里公民館	2月5日	曇り	0.05		
	市民プール	2月16日	晴れ	0.07			豊里運動公園	2月12日	晴れ	0.06		
	視聴覚センター	2月16日	晴れ	0.06			平岡沼農村文化自然学習館	2月5日	曇り	0.06		
	光ヶ丘球場	2月16日	晴れ	0.06			米山東幼稚園	2月13日	晴れ	0.06		
	梅ノ木グリーンパーク	2月16日	晴れ	0.05			米山東小学校	2月13日	晴れ	0.09		
大東公園	2月9日	雪	0.05		米岡小学校	2月13日	晴れ	0.06				
追図書館	2月9日	雪	0.06		米山中学校	2月13日	晴れ	0.06				
追海洋センター	2月9日	雪	0.05		中津山小学校	2月13日	晴れ	0.05				
新田総合運動場	2月9日	雪	0.06		米山西幼稚園	2月13日	晴れ	0.06				
追武道館	2月9日	雪	0.04		善王寺コミュニティセンター	2月13日	雪	0.06				
登米	登米幼稚園	2月10日	曇り	0.05		石越	石越幼稚園	2月4日	晴れ	0.06		
	登米小学校	2月10日	雪	0.07			石越小学校	2月4日	晴れ	0.07		
	登米中学校	2月10日	雪	0.06			石越中学校	2月4日	晴れ	0.04		
	警察資料館	2月3日	晴れ	0.07			石越公民館	1月14日	晴れ	0.07		
	高倉勝子美術館	2月3日	晴れ	0.05			石越総合運動公園	1月14日	晴れ	0.06		
	登米総合運動公園	2月3日	曇り	0.06			南方	西郷幼稚園	2月12日	曇り	0.06	
	教育資料館	2月10日	晴れ	0.07				西郷小学校	2月12日	曇り	0.05	
	伝統芸能伝承館	2月10日	曇り	0.06				東郷幼稚園	2月12日	晴れ	0.05	
	登米総合体育館	2月10日	曇り	0.05				東郷小学校	2月12日	晴れ	0.05	
	登米公民館	2月10日	曇り	0.06				南方幼稚園	2月12日	晴れ	0.06	
米谷幼稚園	2月10日	雪	0.07		南方小学校	2月12日		晴れ	0.06			
米谷小学校	2月10日	雪	0.06		南方中学校	2月12日		晴れ	0.05			
米川小学校	2月10日	晴れ	0.07		南方中央運動広場	1月8日		曇り	0.07			
錦織小学校	2月10日	晴れ	0.05		南方総合運動場	2月12日		晴れ	0.05			
東和中学校	2月10日	晴れ	0.08		南方武道伝承館	1月8日		曇り	0.06			
米川公民館	2月3日	曇り	0.10		西郷公民館	2月12日	晴れ	0.06				
東和国際交流センター	2月3日	曇り	0.10		南方公民館	2月12日	晴れ	0.06				
米谷公民館	2月3日	晴れ	0.07		東郷公民館	2月12日	晴れ	0.06				
東和総合運動公園	2月10日	晴れ	0.06		津山	つやま幼稚園	2月13日	雪	0.07			
東和勤労青少年ホーム	2月10日	晴れ	0.05	室内		柳津小学校	2月13日	雪	0.06			
さくら幼稚園	2月4日	晴れ	0.05			横山小学校	2月13日	雪	0.05			
中田幼稚園	2月4日	晴れ	0.05			津山中学校	2月13日	晴れ	0.08			
浅水小学校	2月4日	晴れ	0.07			津山林業総合センター	2月6日	晴れ	0.07	室内		
宝江小学校	2月4日	晴れ	0.06			津山運動広場	2月6日	晴れ	0.06			
加賀野小学校	2月4日	晴れ	0.07			津山河川運動場	2月6日	雪	0.05			
上沼小学校	2月4日	晴れ	0.07									
石森小学校	2月4日	晴れ	0.06									
中田中学校	2月4日	晴れ	0.05									
中田球場	1月28日	晴れ	0.05									

※国の基本方針で示された、追加放射線量の長期的な目標は年間1ミリシーベルト。1時間あたりでは、地表から50cm～1.5mの高さで、0.23マイクロシーベルトとなります。
※保育所・児童館などの測定結果については、広報とめ3月21日号でお知らせします。

【問い合わせ】市民生活部環境課(生活環境係) ☎0220(58)5553

空間放射線量の測定結果はホームページに掲載およびメール配信しています。

市では、福島第一原子力発電所の事故に伴う放射線の影響について、定期的に空間放射線量を測定しています。測定場所は市消防署および消防署出張所や学校、教育施設などです。測定結果は市ホームページに掲載するとともに、市消防署および消防署出張所の測定値を毎日メール配信サービスにて配信しています。

メール配信サービス
【登録方法】市ホームページから登録する方法と、携帯電話から右記の登録用メールアドレスを入力して登録する方法があります。
【情報料】無料
※ただし、登録やメール受信時の通信料や回線使用料は本人の負担となります。
【問い合わせ】総務部市長公室(広報広聴係)
☎0220(22)2090

登米市メール配信サービス

登録用URL: <http://tomacity.mail-dpt.jp/> (公開サイト)
メールアドレス: tome@entry.mail-dpt.jp (仮登録用アドレス)
上記仮登録用アドレスを入力し、空メールを送信してください。その後、仮登録完了メールが送信されますので案内にしたがって本登録してください。※右のQRコードで携帯電話から読み取りもできます。



トピックスとめ

topics TOME

石越

石越コミュニティへ褒状贈呈



▲布施孝尚市長(中央)と、表彰を受けた石越地区の関係者の皆さん

死亡事故ゼロ千日を達成

石越地区が1月5日で交通死亡事故ゼロ千日を達成し、石越コミュニティ運営協議会(鈴木亮会長)が表彰されました。表彰式は、1月6日に市役所庁舎で開催され、警察署や交通安全団体、市関係者などが出席。佐沼警察署長と市交通安全対策協議会長から褒状が贈られました。また、県警察本部交通部長から石越地区に感謝状が伝達されました。褒状を授与された協議会の鈴木会長は「地区住民が一丸となり、今後も交通死亡事故ゼロの日数を延ばしたい」と話しました。同地区では、平成24年4月10日から交通死亡事故が発生していません。

正しく使う110番通報

1月9日、佐沼警察署による「寸劇とミニコンサート」が、市役所南方庁舎1階ホールで開かれました。1月10日の「110番の日」にちなんで、110番の適切な利用を呼び掛けようと実施されたものです。
「110番の通報の要領」と題した寸劇では、同署の署員が110番通報の仕方演技で分かりやすく解説。ミニコンサートでは、クラリネットで「アナと雪の女王」の主題歌「Let It Go」を演奏しました。会場は和やかな雰囲気になり、見学した人たちは、楽しく過ごしていました。

南方庁舎で寸劇とコンサート

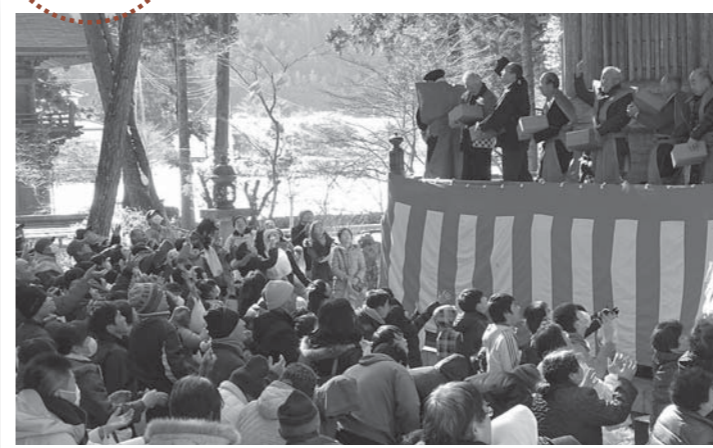
南方



▲110番通報の寸劇を演じる佐沼警察署の署員

津山

横山不動尊境内で節分豆まき



▲多くの福を呼び込もうと、まかれた豆に向かって手を伸ばす来訪者

「福は内、鬼は外」で幸願う

2月1日、横山不動尊の境内で節分豆まきが開催され、地域住民約200人が集まりました。
羽織袴姿の関係者が「福は内、鬼は外」の掛け声とともに不動堂回廊の上から豆まき。訪れた人たちは、多くの福を呼び込もうと、歓声を上げながら豆を拾っていました。
まかれた豆には「福豆」が入っていて、拾った人に「祈・諸縁吉祥」と刻まれた福升が配られました。この言葉には「人と人とのつながりや巡り合わせに恵まれ、物事が良い方向に進み、幸せになりますように」という願いが込められています。



たつき
大平 辰季君 (南方中・2年)
(南方町沼崎・緯佐雄さん方)

農作業機械の新製品を開発して
農業を継ぐ兄をサポートしたい

「工業系の仕事に就きたい」と夢を笑顔で話す辰季君。部活動ではテニス部に所属し、部長を務めています。夢のきっかけは、兄が家業である農業を継ぐと決めたことです。兄が継ぐなら、何かサポートできないかと考え「農作業機械を開発し、楽をさせてあげたい」と思いました。

機械の開発に役立てようと、インターネットで車の造りやシステムなども学んでいます。昨年5月には職場体験があり、今後のためにと、車販売店で整備方法などを見学してきました。「農作業機械だけでなく、家電も開発し、日常生活をもっと便利にしたい」と、夢への熱い思いを語ってくれました。

まちの若い衆 Young man



みほ
佐々木 美穂さん (24歳)
(石越町芦倉・おうし座)

オーストラリアに行って
海中の景色を見たい

★身長と血液型 150センチでA型です。
★現在は 石越幼稚園に非常勤職員として勤務しています。今年2年目で、4歳児クラスの副担任です。子どもと接する仕事をしていと思っていました。仕事をしていて、子どもたちの成長を見られたときに、とてもうれしかったですね。
★自分の性格 プラス思考です。何事にも意欲的に挑戦します。
★休日は カラオケをしたり、ジムに行ったりしています。体を動かすことが好きですね。
★趣味は 旅行や音楽鑑賞です。

昨年、2泊3日で大阪、京都、奈良に行きました。ハードスケジュールでしたが、街並みや自然を見るのが好きなので楽しかったです。
★理想の男性像 好きなこと一生懸命になれる人ですね。
★今やってみたいこと オーストラリアに行きたいです。高校の修学旅行で農場にホームステイしました。その時の自然や夜の星空がとてもきれいでした。グレートバリアリーフもきれいなので、スキューバダイビングをして海中の景色も楽しみたいです。

市民の広場のコーナーでは、掲載を希望する人や情報を募集しています。広報広聴係まで情報をお寄せください。

総務部市長公室
広報広聴係

〒987-0511 登米市迫町佐沼字中江2丁目6-1
☎0220(22)2090 FAX:0220(22)9164
Eメール:koho@city.tome.niyagi.jp



かこ
安藤 花香ちゃん (2歳)
平成24年7月13日生まれ
米山町・六軒屋敷
淳さんの次女

おばあちゃんのきゅうり漬けが好きな花香ちゃん。大きくなったら「アナと雪の女王」のアナになりたいそうです。Let It Goを上手に歌ってくれました。

えいと
中野 詠登くん (2歳)
平成24年11月8日生まれ
迫町・内町
充裕さんの長男

いつも元気な詠登くん。おもちゃの車で部屋中を走り回っています。アニメ「カース」の主人公「ライトニング・マックイーン」がお気に入りです。

わが家のアイドル Kid's



れお
阿部 玲央くん (3歳)
平成23年12月21日生まれ
登米町・上館
弘さんの長男

仮面ライダードライブが大好きな玲央くん。将来の夢は、ドライブになることです。ライダーベルトを付けて、変身ポーズを見せてくれました。

えな
白石 瑛南ちゃん (3歳)
平成23年7月17日生まれ
津山町・本町一丁目
昌喜さんの長女

アイドルごっこが好きな瑛南ちゃん。おもちゃのマイクやピアノを使って歌っています。家の手伝いで、ご飯を運んだり、洗濯物を畳んだりしてくれます。



文芸

俳句

【俳句・川柳】

作品募集！
●4月号は短歌です。住所・氏名・電話番号を記入し、3月10日までご応募ください。作品には全てふりがなを振ってください。
●応募者多数の場合選考して掲載します。

応募総数30作品

紅梅の苔ほつこり稚児の手	小野寺 智子 (迫)
白銀へ旅立つ犬の散歩かな	桜井 邦子 (迫)
孤を生きていよよ米寿の年明くる	鈴木 千佳 (東和)
戌の日に腹帯厚く福寿草	千葉 富子 (東和)
触るる風ちよつぷり春の匂ひかな	阿部 武 (中田)
余寒なほお針子の指休みがち	小野寺 夕へ子 (中田)
健脚になれと嫁等に屠蘇を受く	千葉 かつ子 (中田)
山寺の鐘の響きや初時雨	今野 ひろ子 (豊里)
文化祭孫のお習字妻と見る	高橋 信悦 (南方)
千鳥来る手鏡ほどの水溜り	佐竹 恒子 (津山)
来し道を振り返りつつ年惜しむ	須藤 桂子 (津山)
川柳	
布団から頭出したら年が明け	後藤 三千男 (迫)
白鳥がそろそろ準備北紀行	吉田 まさよ (迫)
玄関に笑い転げる孫の靴	佐々木 康子 (米山)

お知らせ 暮らしの情報

Tome City Information

- ▶ **追総合支所**
追町佐沼字中江二丁目6番地1
☎ 0220-22-2111
- ▶ **登米総合支所**
登米町寺池目子待井381番地1
☎ 0220-52-5051
- ▶ **東和総合支所**
東和町米川字六反55番地1
☎ 0220-53-4111
- ▶ **中田総合支所**
中田町上沼字西桜場18番地
☎ 0220-34-2311
- ▶ **豊里総合支所**
豊里町小口前80番地
☎ 0225-76-4111
- ▶ **米山総合支所**
米山町西野字の場181番地
☎ 0220-55-2111
- ▶ **石越総合支所**
石越町南郷字愛宕81番地
☎ 0228-34-2111
- ▶ **南方総合支所**
南方町新高石浦130番地
☎ 0220-58-2111
- ▶ **津山総合支所**
津山町柳津字本町218番地
☎ 0225-68-3111

市営住宅・定住促進住宅 入居者を募集

- 1市営住宅**
- ▼ 登米金山南第一住宅6号、7号(登米町寺池金山60番地1)
募集戸数/2戸(3DK)
家賃月額/9200円(1万5400円)
 - ▼ 豊里上屋浦住宅4-2号、8-1号(豊里町上屋浦213)
募集戸数/2戸(3DK)
家賃月額/1万2100円(2万1500円)
 - ▼ 豊里新町住宅8号(豊里町土手下60)
募集戸数/1戸(3DK)
家賃月額/1万8400円(2万7400円)
 - ▼ 米山清水第一住宅2-13号(米山町中津山字清水32-2)
募集戸数/1戸(3DK)
- 2定住促進住宅**
- ▼ 津山平形住宅2-13号(津山町柳津字平形75番地1)
募集戸数/1戸(3DK)
家賃月額/1万4100円(2万1千円)
 - ▼ 中田定住促進住宅2号棟
募集戸数/1戸(2DK)
家賃月額/2万4500円
- 3入居資格**
- ① 入居収入基準が15万8千円以下であること(小学校就学前の子どものいる世帯、身体障がい者、60歳以上は21万4千円以下)。※収入基準の算出は、入居予定者の合計所得から世帯主以外



10月28日までの3歳児健診(3歳6~7カ月児)でむし歯がなかった子は、市内5地区で25人中14人でした。
※()内には申し出があった保護者の名前を掲載しています。

産業振興関連主要施策・事業説明会を開催

国や県、市の担当者による農家、農業法人、中小企業など向けの主要施策・事業の説明会を開催します。

【日時】 3月16日(月) 午後1時30分~6時

【場所】 宝江ふれあいセンター(多目的ホール)

【対象者】 農家、農業法人、企業、中小企業、団体、金融機関関係者

【予定内容】 ▶第1部=農業関連(農林水産省、県など)
▶第2部=制度融資・輸出振興(政策金融公庫、ジェトロ)
▶第3部=企業・中小企業関連(経済産業省、県など) ※第1部・2部終了後、参加者の入れ替えをしますが、希望者は第3部に参加することも可能です。

【参加料】 無料

【申し込み方法】 電話、ファクシミリでお申し込みください(ファクシミリの場合は、所属先、住所、氏名、電話番号を記入の上「産業振興関連主要施策・事業説明会参加希望」と明記してください)。

【申込期限】 3月11日(水)

【申し込み・問い合わせ】 産業経済部ブランド戦略室
☎ 0220(34)2549 FAX 0220(34)2801

出張所に備え付けてある受講申込書に必要事項を記入の上、直接提出または電話で申し込みください。

【問い合わせ】 消防署救急係 ☎ 0220(22)2119

軽自動車税が減免されます

身体障害者手帳などをお持ちの人は、一定の要件に該当する場合、軽自動車税が減免されます。

一定の要件としては、手帳の等級、車両の所有者・運転者の確認が必要になります。

【問い合わせ】 総務部税務課(市民税係)
☎ 0220(22)2163

または各総合支所市民課

【申請期間】 4月1日(水)~4月23日(木)

※継続申請の場合は、事前(3月下旬)に申請書を郵送します。

【問い合わせ】 総務部税務課(市民税係)
☎ 0220(22)2163



祝祭劇場イベント情報

- **第17回夢フェスタ水の里「石川桜物語」公演写真展**
日時/3月13日(金)~31日(火) 10:00~17:00 (31日は正午まで)
会場/レストラン「蓮房」
入場料/無料
 - **創作劇公演 第17回夢フェスタ水の里 中田町偉人伝 近代医学の羅針盤 石川桜物語**
日時/3月7日(土) 18:30~8日(日) 14:00~
会場/大ホール
入場料/大人1,000円 小中高生500円
 - **新舞踊まつり**
日時/3月15日(日) 10:30開演
会場/大ホール
入場料/1,500円
- ※毎週月曜日は休館日です。月曜日が祝日の場合はその翌日が休館日になります。
※イベントは主催者の都合により変更や中止になる場合があります。
- 【問い合わせ】** 登米祝祭劇場 ☎ 0220(22)0111

希望し、住宅を必要としていること②市税を滞納していないこと③暴力団員でないこと④年収(賞与および利子所得などで継続的な収入を含む)の12分の1の額が、家賃の3倍以上であること

【申し込みに必要な書類】

- ① 定住促進住宅入居申込書住宅都市整備課および各総合支所窓口にて設置しています。市ホームページからもダウンロードできます。
- ② 住民票(入居予定者全員分)
- ③ 収入のある人全員分の所得を証明する書類(市町村の発行する所得証明書、または源泉徴収票(写)、雇い主の発行する雇用証明書、いずれか直近のもの1通)
- ④ 納税を証明する書類(市町村が発行する前年の納税証明書、もしくは非課税証明書)

【その他】 平成27年1月から、東和定住促進住宅、豊里定住促進住宅の2カ所は随時募集に切り替えています。入居希望者は住宅都市整備課までお問い合わせください。

共通事項

【申込先】 各総合支所市民課または建設部住宅都市整備課(市役所中田庁舎2階)

【申込期限】 3月16日(月) ※期限厳守

【問い合わせ】 建設部住宅都市整備課(住宅管理係)
☎ 0220(34)2316

※郵送による申し込みは受け付けできません。

普通救命講習会 受講者を募集

【日時】 3月15日(日) 午前9時~正午

【場所】 消防防災センター

【定員】 30人(先着順)

※最小開催人員3人

【申込期限】 3月8日(日)

【申し込み方法】 消防署・各

新刊紹介

迫図書館/☎0220(22)9820

大人向け



読んでわかる俳句 日本の歳時記 春
宇多喜代子ほか/編著
掲載全句に俳句鑑賞の解説文付き。春、夏、秋、冬全4巻。これから俳句を始める人にも。

将来の学力は10歳までの「読書量」で決まる!

松永暢史/著
知識本の吸収は学校の勉強に直結。各教科につながるお勧めの本を分かりやすく掲載。



簡単! 太らない! 残業おかず
金丸絵里加/著
疲労回復、美肌、冷え症改善...目的や生活スタイルに合わせて気軽に作ってみませんか?

子ども向け

コミック版 世界の伝記 ノーベル

文月鉄郎/漫画
ノーベル賞のノーベルってどんな人? 火薬との出会いから遺言まで、ノーベルの人生をまんがで紹介。



のぞいてみよう ウイルス・細菌・真菌図鑑1
北元憲利/著
ウイルスに感染すると人はどうなるのか。伝わり方や予防の仕方などがわかります。

おばあちゃんのひなちらし

野村たかあき/作・絵
ひな祭りのごちそうにはいろいろな願いが込められています。ひなちらしのレシピ付き。



ねんきんだより

異動の時期は国民年金届け出しの時期です

年金加入者は、職業などによって三つの種別に分かれていて、20歳から60歳までで種別が変わる場合は、届け出しが必要になります【表1】。

●保険料の納付について

第1号被保険者は、給料から天引きされる会社員などとは異なり、自分で保険料月額1万5250円(平成26年度)を納めなくてはなりません。加入の手続きをしないと納付書が送付されます。銀行、農協、信用組合、信用金庫や

【表1】

こんなとき	変更後の種別	届出先
●第1号被保険者(学生、フリーター、自営業者、農業従事者などとその配偶者)		
▶就職して厚生年金や共済組合に加入したとき	第2号被保険者	勤務先
▶第2号被保険者である配偶者の扶養に入ったとき	第3号被保険者	配偶者の勤務先
●第2号被保険者(会社員や公務員など)		
▶退職したとき	第1号被保険者	各総合支所市民課
▶退職して、第2号被保険者である配偶者の扶養に入ったとき	第3号被保険者	配偶者の勤務先
●第3号被保険者(第2号被保険者である配偶者に扶養されている人)		
▶収入が増えるなどして、扶養から外れたとき	第1号被保険者	各総合支所市民課
▶扶養している配偶者が65歳になったとき	第1号被保険者	勤務先
▶就職して、厚生年金や共済組合に加入したとき	第2号被保険者	勤務先
▶扶養している配偶者の加入する年金制度が変わったとき	第3号被保険者	配偶者の勤務先

郵便局、コンビニエンスストアなどの窓口で支払うか、口座振替などの方法で納付します。

収入がなく納付が困難なときは、申請によって保険料を免除または猶予される制度があります。学生には「学生納付特例」という制度があります。納付が難しいときには、未納のままにせず、必ず年金事務所または最寄りの総合支所市民課にご相談ください。

【問い合わせ】

▼古川年金事務所国民年金課 ☎0229(23)12003
▼市民生活部国保年金課(年金医療係) ☎0220(58)2166

こども夜間安心コール

●電話番号 #8000 (プッシュ回線の固定電話、携帯電話から)
☎022(212)9390 (プッシュ回線以外の固定電話、PHSから)
●相談時間 毎日午後7時~翌朝午前8時

休日・夜間診療案内

休日・夜間診療案内は下記の番号です(24時間対応)。
☎0229(24)2267
●4月の休日急患当番医・歯科休日当番医は「広報とめ」3月21日号に掲載

年金相談所を開設します

年金の請求手続き、支払い内容、加入状況など、年金についての相談に応じます。相談は完全電話予約制です。相談日の前日までにご予約願います。

※予約の際に、「相談者氏名」「基礎年金番号」「電話番号」「相談内容」などを確認させていただきます。

【日時】3月26日(木)午前9時30分~正午、午後1時~3時30分

【場所】市役所迫庁舎(1階会議室)

【予約受け付け・問い合わせ】古川年金事務所(お客様相談室) ☎0229(23)1204

【多重債務者無料法律相談】市役所迫庁舎(1階) ☎0220(22)2147

市役所、弁護士、司法書士

と協力し、債務の返済などについて無料相談に応じます。相談日は月2回です。秘密は厳守されますので、気軽にご相談ください。事前に電話での予約が必要となります。

【日時】3月13日(金)、3月27日(金)午後1時15分~4時15分

【場所】迫にぎわいセンター【担当】13日=柳瀬勝一(司法書士)、27日=開発健次(弁護士)

【相談専用電話】☎0220(34)2308

【相談料】無料

【問い合わせ】産業経済部商工観光課(商工業振興係) ☎0220(34)2734

【夜間相談窓口を開設します】市税の納付について相談に応じます。

【日時】3月26日(木)午後8時まで

【場所】市役所迫庁舎(1階) 収納対策課
【問い合わせ】総務部収納対策課(徴収対策係) ☎0220(22)2169

障がい者しごと相談

【相談日時】3月24日(火) ①午前9時30分~②午前11時~③午後1時30分~④午後3時~

【場所】県東部保健福祉事務所登米地域事務所(登米保健所)

【相談担当】障害者就業・生活支援センター「ゆい」

【申し込み・問い合わせ】障害者就業・生活支援センター「ゆい」 ☎0220(21)1011

福祉事務所生活福祉課(障

害福祉係) ☎0220(58)5552
※職業のあつせんではありませんのでご注意ください。

くらしの便利帳 有料広告を募集

市では、本年9月に発行予定の「くらしの便利帳」に掲載する有料広告を募集しています。



くらしの便利帳では、市の仕事の担当窓口や各種制度などを紹介。昨年同様、N.T.Tの電話帳(タウンページ)登米市版)と合冊したかたちで発行し、市内毎戸に配布されます。N.T.Tタウンページ(株)の担当者が、有料広告掲載のご案内と広告案のご提案について

予備自衛官補募集

【応募資格】①一般=18歳以上34歳未満②技能=18歳以上で国家免許資格などを有する(保有する技能に応じ53~55歳未満の人)
【受付期限】3月24日(火)(※必着)
【試験日】4月10日(金)~14日(火)のうち1日を指定
【合格発表】5月15日(金)
【採用後の教育訓練】

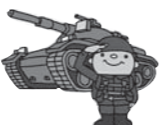
①一般=3年以内に50日の教育訓練②技能=2年以内に10日の教育訓練

【教育訓練場所】陸上自衛隊・多賀城駐屯地(東北方面管内)

【待遇(身分)など】非常勤の特別職国家公務員

【教育訓練招集手当】日額7,900円(教育訓練参加日数分支給)
※詳しい内容(パンフレット・募集要項請求)や、申し込み方法はお問い合わせください。

【問い合わせ】自衛隊宮城地方協力本部 登米地域事務所 ☎0220(34)2244



て市内の商店、事業所へ5月上旬までにお電話させていただきます。あくまで予定となっております。くらしの便利帳の発行経費は広告収入で賄われますので、ご協力をお願いします。

【問い合わせ】企画部企画政策課(企画政策係) ☎0120-575303 (通話料無料、平日午前9時~午後5時まで)

「お金」の悩みごと、親身に解決します。 広告
何回でも相談無料・着手金0円・出張相談可
毎年500以上の依頼実績があり95%の方に満足いただいております。法務大臣認定司法書士が「過払い金」返還請求を代行致します。
過払い請求をお考えの方へ
●過払い返還請求ではブラックリストに載りません。
●時効は完済から10年。お急ぎ下さい。
●履歴から過払い金の無料調査サービス実施中!
お支払が難しい方へ
●ご依頼後、速やかに取り立てがストップ!
●報酬は返済ストップ後分割払いも承ります!
●家族や職場に知られずに手続きが可能です!
司法書士法人 **アーサー&パートナーズ** TEL.0120-48-3160
法務大臣認定 代表司法書士 久保 巖
〒983-0852 仙台市宮城野区権田2-2-11(バスコビル805) (JR仙台駅東口より徒歩3分) 夜でもアーサー

確かな技術で まかせて安心 広告
電気工事・オール電化工事・電気通信工事
太陽光発電設備工事・IH、エコキュート・消防設備工事・点検
有限会社 五島電機
登米市中田町宝江新井田字荒谷60-1
TEL.0220-34-3349 FAX.34-5792

まごころ込めてお手伝いいたします 広告
(株)国分や葬祭店
経済産業大臣認可 全葬連 http://www.zensoren.or.jp/ 宮城県葬祭業協同組合加盟店 http://www.miyagi-sougi.com/
提携協力団体 COOPみやぎ生協・JP日本郵政グループ労組・宮交共済会・JAM・勾当台クラブ・etc
[本社] ☎42-2105 ◆米谷店ショールーム ☎53-2323 [登米店] ☎52-3906

エネルギーに夢をのせて 広告
KUMANEN
熊谷燃料住設株式会社
快適生活 創造企業
災害時安定供給施設
■アクアショップKUMANEN ■BFCKマネン
■コインランドリー 清潔空間 ■なごみの家 きらり
〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字北散田120番1
TEL.0220-22-2415(代) FAX.0220-22-6732
http://www.kumanen.jp E-mail:info@kumanen.jp

3月の納税

後期高齢者保険料……第9期

忘れずに納めましょう
納税は便利な口座振替で

納期限/3月31日(火)

登米市の人口・世帯数
(平成27年1月末現在)

地区	世帯数	人口		
		男	女	計
迫	7,533	10,311	11,001	21,312
登米	1,817	2,425	2,661	5,086
東和	2,444	3,387	3,521	6,908
中田	4,903	7,768	8,236	16,004
豊里	2,133	3,373	3,480	6,853
米山	2,863	4,752	4,984	9,736
石越	1,613	2,587	2,669	5,256
南方	2,619	4,316	4,591	8,907
津山	1,217	1,731	1,886	3,617
合計	27,142	40,650	43,029	83,679

※平成24年7月9日から外国人住民も住民基本台帳制度の対象になったため、上記人口・世帯数に含まれています。

市内の交通事故発生状況
(平成27年1月末現在) ※佐沼・登米警察署調べ

	H27	H26	増減数
人身事故発生件数	21件	38件	▲17件
死者数	0人	0人	0人
負傷者数	32人	52人	▲20人
物損事故発生件数	166件	187件	▲21件

※平成27年1月からの延べ件数

警察署からのお知らせ

- 高齢者による交通事故が急増しています。道路を歩くときは気を付けましょう。
- 自転車の関係する交通事故が増加しています。自転車も交通ルールを守りましょう。
- 当て逃げ事故が続発しています。交通事故を起こした際は、その場から逃げずに必ず110番通報しましょう。

午後5時
【定員】10人
【費用】無料(ただし教材費と検定料1万6千円)
【共通事項】
【場所】県母子・父子福祉センター
【申込期間】3月1日(日)～3月16日(月)
【託児】無料(3歳～小学3年まで)
【申し込み方法】ハガキまたはファクシミリで、講習名・住所・氏名・連絡先・託児の有無を記入しお申し込みください(定員を超えた場合は選考になります)。
【申し込み・問い合わせ】県母子福祉連合会 〒983-1083 仙台市宮城野区安養寺3丁目7番3号 ☎022(256)6512 (FAX兼)

午前10時から▼4月21日(火)午後7時から
【場所】AER(アエル)6階「ネットUセミナール」(仙台駅から徒歩2分)
【問い合わせ】JICA東北 ☎022(223)4772
✉ jicathc-jv@jica.go.jp

進路決定のための総合相談窓口です
みやぎ北若者サポートステーションでは、15歳から39歳までの若者を対象に、個別相談や各種プログラムなどを通して「就労」「自立」のための支援(就活サポート、支援プログラム)をしています。まずは電話で気軽にお問い合わせください。
【日時】月・土曜日 午前10時～午後5時
【場所】古川駅前ふるさとプラザ(1階)
【対象者】15～39歳、もしくはその保護者、家族
【申し込み】事前に電話でお申し込みください。
※3月17日(火) 午後1時～3時「ハローワークはさま」2F会議室」でサポステ説明会を開催(予約申し込み不要)
【問い合わせ】みやぎ北若者サポートステーション ☎0229(21)7022

第56回中田地区ピンポン大会参加者募集
【日時】3月19日(木)午後6時30分～
※午後6時から受け付け
【場所】中田総合体育館(なかだアリーナ)
【参加資格】中田町内在住者または勤務者
【内容】団体戦(3シングルス・セルロイド硬式) ▼家族・職場・友人・男女混合可 ▼人数がそろわない場合や1人で参加希望の場合は、お問い合わせください。
【参加費】1人 200円
【申し込み方法】電話・ファクシミリ(※ファクシミリの場合は、なかだアリーナおよび大会事務局に備え付けの申込用紙か任意の用紙に、チーム名、参加者全員の氏名、年

齢、電話番号を記入の上、中田地区ピンポン大会参加希望と明記してください)
【申込期限】3月11日(水)
【申し込み・問い合わせ】大会事務局(アリスモード(株)内) 担当 佐瀬 ☎0220(34)6102 ☎0220(34)6103

こいのぼりを譲りください
中田町浅水地区では、次世代を担う子どもたちが元気にたくましく育つようにと願いを込めて、毎年4月から5月にかけてこいのぼりを浅水ふれあいセンター敷地内に掲げています。家庭で使わなくなったこいのぼりがありましたら、ぜひご提供ください。
【提供できる場合】3月31日(火)までに、電話で連絡をお

あなたの地域に伺います **「くらしの出前講座」**
県司法書士会登米支部では、暮らしの中の身近なテーマで気軽に参加できる勉強会を開催しています(お茶っこ飲み会の場での開催も可能です)。
【テーマ】相続、成年後見、債務整理、相続関係など
【開催】1テーマにつき1回程度(原則、土・日曜除く)
詳しくは申し込みの際にお問い合わせください。
【申し込み・問い合わせ】県司法書士会登米支部(担当=笠原久昭) ☎0220(22)1081

H@FM 子育て応援番組「キューハグ」
ホールコンサートを開催
【日時】3月26日(木) 午後0時20～40分
【場所】市役所迫庁舎(1階ホール)
【内容】子育て応援バンド「ひだまり」演奏、ママの合唱、親子ダンスなど
【出演者】0～4歳くらいの幼児と親
【問い合わせ】NPO 法人すくすく保育研究所(堀田) ☎0220(34)2733



午前10時から▼4月21日(火)午後7時から
【場所】AER(アエル)6階「ネットUセミナール」(仙台駅から徒歩2分)
【問い合わせ】JICA東北 ☎022(223)4772
✉ jicathc-jv@jica.go.jp

進路決定のための総合相談窓口です
みやぎ北若者サポートステーションでは、15歳から39歳までの若者を対象に、個別相談や各種プログラムなどを通して「就労」「自立」のための支援(就活サポート、支援プログラム)をしています。まずは電話で気軽にお問い合わせください。
【日時】月・土曜日 午前10時～午後5時
【場所】古川駅前ふるさとプラザ(1階)
【対象者】15～39歳、もしくはその保護者、家族
【申し込み】事前に電話でお申し込みください。
※3月17日(火) 午後1時～3時「ハローワークはさま」2F会議室」でサポステ説明会を開催(予約申し込み不要)
【問い合わせ】みやぎ北若者サポートステーション ☎0229(21)7022

パソコン相談・教室 3月の予定
●無料相談室
【日時】3月22日(日)午前10時～正午
【場所】迫にぎわいセンター
【申込期限】5日前まで
●有料相談室
インターネット体験を受け付けます(※受講日前日まで予約してください)
【場所】迫にぎわいセンター
【相談料】1時間1,250円
●パソコン教室
①ワードⅡ引越しのはがきを作ってみませんか
【日時】3月10日(火)午前10時～正午、3月13日(金)午後7時～9時
②エクセルⅡ基本操作をしてみませんか
【日時】3月17日(火)午前10時～正午、3月20日(金)午後7時～9時(※受講日前日まで予約してください)
【場所】迫にぎわいセンター
【受講料】2千円
●出前相談室
あなたの都合のいい時間にパソコンを持参いただき、相談に応じます。インターネットの使い方を指導します。



ひとり親家庭のための就業支援講習会を開催
●介護職員初任者研修(前期)
【日時】4月5日(日)～9月27日(日)各日曜日 午前9時～午後5時
【定員】20人
【費用】受講料無料(ただし教材費と実習費8千円)
●パソコン講習マイクソフトワード2013
【日時】4月5日(日)～7月12日(日)各日曜日 午前9時～午後5時
【受講料】1コース(4時間)5千円
【全ての申込先】NPO法人パソコン・ネット・みやぎ ☎0220(21)5262 ☎090(9420)2093 (渡部)

南三陸ダンスチーム「ミニライブ」
震災から4年。お世話になった登米市の皆さんに、南三陸の子どもたちの元気な姿を見ていただきたく開催します。ぜひ見に来てください。
【日時・場所】3月13日(金)午後7時～/石森ふれあいセンター、3月14日(土)午後1時～/迫公民館(2階軽運動場) ※入場無料
【問い合わせ】南三陸今村組陸仙海(佐々木) ☎090(3754)2040

株式会社 清建 環境プロバイダ
本社/〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼南駒木袋212-3
TEL.0220-22-7085 FAX.0220-22-7658 URL www.kkseiken.co.jp E-mail info@kkseiken.co.jp

有限会社 清建物流
TEL.0220-22-9430 FAX.0220-21-1535
本社/〒987-0512 宮城県登米市迫町森字平柳14-1

有限会社 リースキン宮城
TEL.0220-22-3431 FAX.0220-22-3495
〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字中江2丁目21(中江ビル) 中江2丁目21(中江ビル)

厚生労働大臣許可 指定居宅サービス事業所
有限会社 はさま看護婦・家政婦紹介所
すずらん託児室
TEL.0220-22-8064 FAX.0220-23-2728
〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字中江2丁目21(中江ビル) 【すずらん託児室】TEL.0220-22-7755

安心・安全・安価で予約承り中 広告
お料理 2,000円より承ります (バス送迎無料)

株式会社 刺烹くまがい

■本社/登米市中田中学校通り TEL.0220-34-5002(代)
■総合センター/中田総合支所通り TEL.0220-34-8707
■花泉営業所/一関市花泉町駅前通り TEL.0191-82-2946

思いやりと真心を感謝の気持ちにこめて 広告
迫町佐沼中江にセレモニーホールオープン!!

さぬま中江齋苑 (ツルハドラック佐沼店様前)

衣駐車場 30台 病院からの搬送、直接ホールに入れます。 一式葬儀料金 20万円 どりよりも安心・安価

株式会社 なかた葬祭 **誠香社** 24時間電話受付 23-9270

登米市は自主財源を確保するため、広報とめに有料広告を掲載しています。

ときめき人

Tokimeki Bito

中田町・森六荒谷

佐藤 千賀子さん

さとう ちかこ
昭和24年生まれ 血液型/O型

平成25年から市婦人防火クラブの会長を務める佐藤千賀子さん。「家庭から火を出さない」をモットーに防火活動に取り組んでいます。防火クラブに入会したのは平成3年。義母から勧められたのがきっかけでした。以来23年にわたり、住宅用火災警報器設置の推進や火災予防運動など、さまざまな活動に力を入れてきました。震災後は防火だけでなく「炊き出しや物資調達などすぐ対応できるように」と、防災活動にも取り組んでいます。防火クラブは「安全・安心なまちづくりの基礎」と話す佐藤さん。火災のない安心して暮らせるまちを目指し、防火活動に励んでいます。



昨年12月27日、イオンタウン佐沼で実施された年末年始消防特別警戒。仲間や関係機関と協力して活動しています。

「家庭から火を出さない」がモットー
火災のない安心して暮らせるまちを目指す

市婦人防火クラブの会長 防火のほか防災活動にも尽力



編集室から

▼平成27年度は、市制10周年を記念してさまざまな催しが予定されています。「広報とめ」も新たなステップへ。次の20年、30年に向けて、まちの歩みや人の輝きを紡ぎ、何より皆さんから愛されるものに変わっていかねければと思っています。(遠藤)

▼中田町のデイサービスセンター「菊風荘」へ取材に行ってきました。東和町の「錦織保育園」園児との豆まき交流会。豆まきやゲーム、園児たちのかわいらしい踊りに、みんな終始笑顔。私自身も楽しい時間を過ごすことができました。(佐藤)

▼「米川の水かぶり」の取材に行ってきました。わら装束をまとった男たちが、屋根に水を掛けながら町を歩き、火伏せを祈願しました。800年以上続く伝統行事。休日の開催日となったこともあり、例年よりも大勢の見物客が訪れました。(田代)

今月の表紙



◀2月11日、東和町米川地区で「米川の水かぶり」が開催されました。水かぶりは国指定重要無形民俗文化財。わら装束の男たちが、桶の水を家の屋根に掛けて回り、火伏せを祈願しました。

広報 Tome

Miyagi Tome Public Relations



モバイルとめ

(携帯電話版ホームページ)

<http://www.city.tome.miyagi.jp/m/>



登米市メール配信サービス

(防犯や防災、イベント・市政に関する情報をメールでお届けします。)

<http://tomecity.mail-dpt.jp/>

